

号外

沖縄タイムス
OKINAWA TIMES

2014年(平成26年)
12月14日 日曜日

発行所 那覇市久茂地2丁目2番2号
(郵便番号900-8678) 沖縄タイムス社
電話代表(098)860-3000

玉城氏当確

3区辺野古「反対」



ガンバロー三唱で氣勢を挙げる、玉城デニー氏(中央) 〓 沖縄市民会館

第47回衆院総選挙は14日投票開票され、沖縄3区で生活前職の玉城デニー氏(55)の3期目の当選が確実となった。玉城氏の選挙区当選は、民主党所属時代の1期目に続き2度目となる。

沖縄3区は前回2012年衆院選に続き、玉城氏と自民前職の比嘉奈津美氏(56)〓公明推薦〓の一騎打ちとなった。玉城氏は12年に選挙区で敗れたものの比例代表で復活し、今回3区を制し雪辱した。

主要争点の一つとなった米軍普天間飛行場返還問題では、選挙区を抱える名護市辺野古への移設反対を主張。11月16日の知事選で辺野古反対の翁長雄志新知事を誕生させた「建白書」勢力の枠組みを生かし、従来の革新中道支持層に加え、保守支持層からも一定の票を集めて当選を果たした。

全国的争点の消費税10%の先送りをめぐることは、増税自体に反対の立場を主張していた。

玉城デニー(たまき・でに) 1959年10月生まれ。うるま市出身。81年上智社会福祉専門学校卒業。ラジオパーソナリティーなどタレント活動を経て、2002年沖縄市議に初当選(1期)。09年衆院選で初当選し2期務めた。生活の党衆議院幹事長代理。

詳しくはあすの紙面、電子新聞 沖縄タイムスでお読みください。 <http://www.okinawatimes.co.jp>

電話代表(098)860-3000

特集

「普天間」閉鎖・撤去訴え

街中で手を振って支持を求める玉城氏 11日、沖縄市泡瀬



カチャーンシーを踊って必勝を誓う玉城デニー氏 (右) 11日、名護市辺野古



街中で支持を呼び掛ける玉城氏(左) 6日、沖縄市中央

2014年衆院選		玉城デニー氏
政策アンケート		
3区		
政治姿勢	安倍政権の評価	10点
	解散の妥当性	妥当と思わない
	首相・閣僚の靖国参拝	×
	翁長新県政への立場	協力的
普天間・安全保障	普天間飛行場の辺野古移設	反対
	普天間飛行場返還の解決法	移設条件なしに即時無条件閉鎖・撤去
	普天間返還が遅れている理由	県内移設の条件つき返還だから
	オスプレイ配備	×
秘密保護法	与那国への自衛隊配備	×
	憲法解釈変更による集団的自衛権の行使	×
	憲法改正	新たな条件を付け加える加憲
	憲法9条改正	×
振興	特定秘密保護法	×
	一括交付金の評価	100点
	カジノ導入の賛否	×
	消費増税の賛否	×
原発など	改正生活保護法への賛否	どちらとも言えない
	原発政策	時間をかけて段階的に廃止
	TPP参加の賛否	その他

○：賛成 ×：反対 ー：無回答

オスプレイ配備反対

玉城デニー氏の主な政策について、沖縄タイムスが実施し本人が回答したアンケートから紹介する。

在の政権運営だ」と厳しく10点を付けた。

■普天間・安全保障

玉城デニー氏は、普天間飛行場返還に向けた解決法について「 Guamやハワイ、米本国への移転を働き掛ける」と即時無条件閉鎖・撤去を訴えてきた。

翁長新県政については「共に沖縄の未来を築きあげる」と協力的な立場を取る。

■沖縄振興・カジノ

オスプレイの配備についても「県内配備の必要性は見当たらない」と反対してきた。

一括交付金への評価については玉城氏は100点満点を付けた。「民主党政権時に自ら深く関わった」とし、「地方分権推進のために必要な制度だ」と評価する。

自衛隊の与那国配備については「観光立県を目指す中で新基地には反対」とする立場をとっている。

カジノの導入については「沖縄観光の性格を変えてしまう危険性がある。ギャンブル依存症の増加なども懸念される」と反対している。

■政権評価・政治姿勢

安倍政権について、玉城氏は「アベノミクスは失敗で、国民不

特集